

株式会社 イクロス

重要課題

取組方針

2030年度 (創業30周年) トリプルスリー目標

持続可能な社会の実現

1. 技術革新で社会の持続発展に貢献する

- バイオマスボイラにおける燃焼効率の向上
- 多様な燃料に対応できるボイラの開発
- 営業方法の定期的な見直し

Bailerの
累積販売台数

300台



2. 人々に喜びと快適と安心を提供し続けます

- 医療・福祉施設を対象とした総合メディカルサービスの推進
- 児童施設向けサービスの展開
- お客様満足度を最優先とした対応の徹底

メディカルサービスを提供する施設数

3,000棟



3. 明るく豊かな暮らしのベストパートナーへ

- お客様の要望や社会情勢を踏まえた柔軟かつ迅速な対応
- 志を同じくするパートナー企業の探索
- パートナー企業に対する表彰制度の創設

パートナー企業との取引先数

3,000社



4. 1人ひとりが経営者

- イクロスフィロソフィにおける原理原則の徹底
- 心理的安全性の確保
- プロフェッショナル集団の育成
- 顧客管理システムの刷新

イクロスフィロソフィ
修了者数

100名



使命

- 心身ともに健康
- 明るく豊かな心と暮らし
- 人類・社会の進歩発展に貢献

経営理念

人々に
喜びと快適と安心を
提供し続けます

行動指針

正しかれ
畏るるな
どこよりもまじめに

企業理念

サステナビリティ経営方針

総合メディカル事業を基軸とした多角的な事業を行いつつ、環境エネルギー事業を相互に結びつけ、健康問題・環境問題・高齢者問題・障がい者問題など、日本ひいては地球がこれから抱える諸問題解決に向けて、どこよりも真面目に考え、永く社会に必要とされる企業を目指してまいります。